



---

# 特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

## 2015年度 通常総会

---

1. 2014年度事業報告	.....	2
2. 2014年度決算報告	.....	8
3. 2015年度事業計画(案)	.....	16
4. 2015年度予算(案)	.....	21
5. 会費の変更について	.....	23
6. 理事改選について	.....	26

日時：2015年6月6日(土) 16時～

場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス



## 1. 2014 年度事業報告

月	会議等	事業・プログラム関連
4	19 元気アップネットワーク全体会 26 第1回理事会 27 きた！Urawa フェスタ実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 3月分 92,500 円</li> <li>1 文部科学省「拠点クラブ」を核としたエリアネットワーク構築に関する実践研究採択</li> <li>28 文科省シニア健康教室視察(本太中)</li> <li>28 ニュース vol.159 発行</li> </ul>
5	17 元気アップネットワーク総会 18 きた！Urawa フェスタ実行委員会 20 彩の国 SC ネット理事会 24 彩の国 SC ネット設立総会 29 文科省連携会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 4月分 83,500 円</li> <li>11, 18 見沼春フェスタ参加(ノルディックウォーキング、キンボール)</li> <li>30 ニュース vol.160 発行</li> </ul>
6	01 正副理事長会議 05 市総合型地域 SC 推進委員会 07 総会 08 きた！Urawa フェスタ実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 5月分 90,300 円</li> <li>26 ニュース vol.161 発行</li> <li>29 きた！Urawa フェスタ荒天のため中止</li> </ul>
7	05 第2回理事会 23 文科省連携会議 24 市総合型推進委員会小委員会 22 キッズテニス実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 6月分 99,500 円</li> <li>29 ニュース vol.162 発行</li> </ul>
8	01 文科省第1回プロジェクト会議 16 文科省ワーキング会議 26 彩の国 SC ネット理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 7月分 89,600 円</li> <li>14 サッカー交流会</li> <li>21~22 工作教室</li> <li>23 実験理科教室</li> <li>29 ニュース vol.163 発行</li> </ul>
9	06 元気アップネットワーク全体会 10 市総合型推進委員会小委員会 13 第3回理事会 21 きた！Urawa フェスタ実行委員会 24 文科省第2回プロジェクト会議 30 元気アップネットワーク運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 8月分 85,500 円</li> <li>■ 浦和駒場体育館耐震工事のためにプログラム休止 (2月まで)</li> <li>20 市総合型地域 SC 広報イベント(埼玉スタジアム)</li> <li>29 ニュース vol.164 発行</li> </ul>
10	19 きた！Urawa フェスタ実行委員会 25 埼玉教育ふれあい賞受賞 25 キッズテニス大会ドロー会議 29 多目的広場審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 9月分 95,900 円</li> <li>■ 卓球プログラム開始(日曜日夜間、浦和高校)</li> <li>10, 17, 24, 31 初めてのアーユルヴェーダ・ヨガ</li> <li>29 ニュース vol.165 発行</li> </ul>
11	03 文科省ワーキング会議 08 キッズテニス大会審判講習会 11 キッズテニス大会実行委員会 14 彩の国 SC ネットステップアップ研修会 16 第4回理事会 19 彩の国 SC ネット理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 10月分 92,400 円</li> <li>■ 文科省 卓球共同事業化開始(~3月, 13回)</li> <li>■ 三室小体育館耐震工事のためテニス休止 (3月まで)</li> <li>15 第8回キッズテニス大会</li> <li>22 第2回見沼ウォーク開催</li> <li>24 きた！Urawa フェスタ開催(北浦和小)</li> <li>28 ニュース vol.166 発行</li> </ul>
12	14 彩の国 SC ネットステップアップ研修会 16 文科省事業報告公開セミナー 17 文科省連携会議 17 市総合型地域 SC 推進委員会 27 キッズテニス全国大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 11月分 99,900 円</li> <li>28 ニュース vol.167 発行</li> </ul>
1	09 彩の国 SC ネットステップアップ研修会 13 元気アップ運営委員会 17 彩の国 SC ネットクラブミーティング 18 第5回理事会 31 市総合型情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子どものスポーツ支援 12月分 96,700 円</li> <li>28 ニュース vol.168 発行</li> </ul>

2	07 文科省ワーキング会議 17 彩の国 SC ネット理事会 21 文科省ワーキング会議 22 文科省ワーキング会議	■ 子どものスポーツ支援 1 月分 102,000 円 20, 27 早春のアーユルヴェーダ・ヨガ 28 ニュース vol. 169 発行
3	04 文科省第 3 回プロジェクト会議 08 第 6 回理事会 27 文科省第 4 回プロジェクト会議 28 元気アップ全体会	■ 子どものスポーツ支援 2 月分 94,000 円 14, 15 バドミントン教室 20 文科省シンポジウム 21 浦スポ主催 テニス交流大会 28 ニュース vol. 170 発行
4		■ 子どものスポーツ支援 3 月分 96,300 円 ■ 子どものスポーツ支援 3 月をもって終了 28 ニュース vol. 171 発行
5	06 正副理事長会議 17 第 1 回理事会	

### (総論)

2015年度は、次のような特徴的なできごとがありました。

- 1 文科省「エリアネットワーク構築実践調査」
- 2 駒場体育館長期間休館
- 3 きた！Urawaフェスタ2014の開催
- 4 新プログラム開催
- 5 一般社団法人彩の国SCネットワークの事務局を承引

### 1 文部科学省委託事業「エリアネットワーク構築に関する実践研究」

トップスポーツと地域スポーツの好循環推進プロジェクト（H23～H25 受託）の次段階の事業として、全国で7クラブが選定され実施しました。

研究は主に、次の内容でした。

#### ①市内6クラブの参加する会議

緑区、見沼区、浦和区、南区、中央区、桜区の6クラブおよび、市スポーツ振興課、教育委員会、体育協会等が参加する会議（座長 埼玉大学有川教授）を4回開催し、地域スポーツ振興について検討しました。

#### ②部活動等に関する調査

- ・市内中学校の運動部活動設置状況
- ・運動部活動に参加する中学生と保護者の意識調査
- ・地域指導者、埼玉大学の運動部学生に、地域における指導の希望や経験についてアンケート調査

#### ③企業意向調査

市内約600事業所を対象に、トップアスリート教室等への協賛意思調査

#### ④シンポジウム

3月20日に、さいたま市市民活動サポートセンター中央フロアにおいて、「部活動と地域スポーツクラブ」をテーマに、落合氏(毎日新聞論説委員)、宮沢氏(杉並区富士見が丘中学校地域支援本部長)、杉山氏(富士市立高校教諭)に参加いただき、中学校の運動部活動の現状と課題、地域での新たな取り組みについて情報提供をいただいた後、意見交換を行いました。

約60名に参加いただき、充実した意見交換が行えました。

## 2 駒場体育館の長期休館

駒場体育館が、9月～2月まで耐震工事のため休館となりました。

この間、体育館で行っていたテニスは近隣の小学校に、のびのびスポーツ広場はふらっと常盤での開催となりました。

## 3 きた！Urawa フェスタ 2014の開催

北浦和サッカー少年団、北浦和小ふれあいプレイランド、北浦和消防団、包括支援センタースマイルハウスと実行委員会を結成し、地域の大運動会を11月24日に北浦和小学校グラウンドを借りて開催しました。

当初6月に浦和高校での開催を予定しましたが、降雨中止となり、11月にあらためての開催となりました。

北浦和小、本太小の少年団のほか、一般からの参加も増えています。また、プログラム協賛にも多くのお店が賛同してくれたことから、クラブの認知度の向上、PRに有効な機会になってきました。クラブとしても工夫して活かすべきと考えられます。

## 4 新プログラムの開催

定期クラスとして卓球が新設されました。

## 5 一般社団法人彩の国 SC ネットワークの事務局を承引

埼玉県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の自立へ向けて、「一般社団法人彩の国 SC ネットワーク」が2104年5月24日に設立されました。NPO法人浦和スポーツクラブが事務局を引き受け、小野崎研郎が事務局理事、小川貴が事務局長となりました。

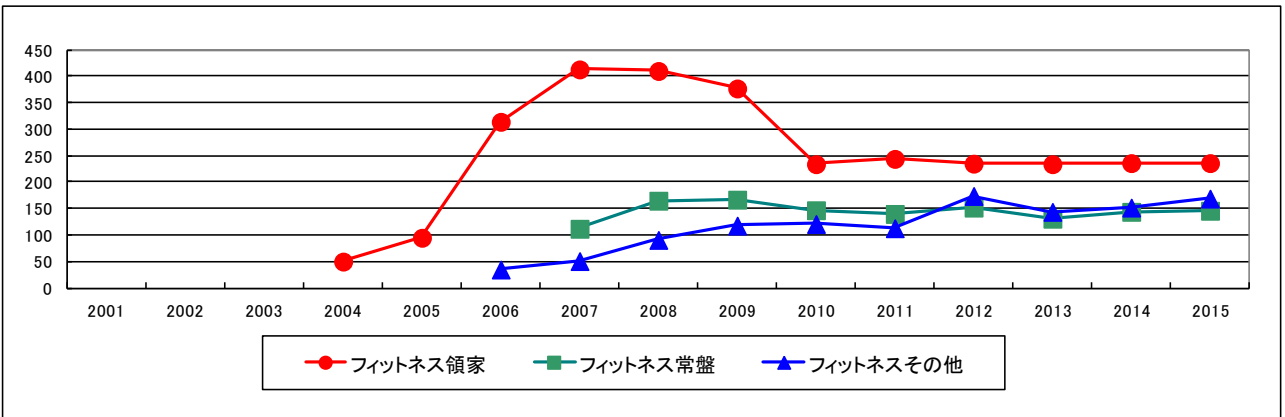
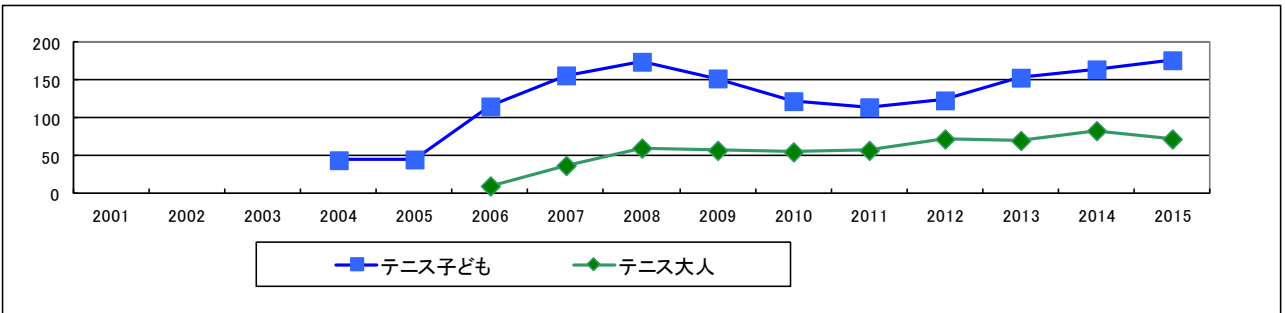
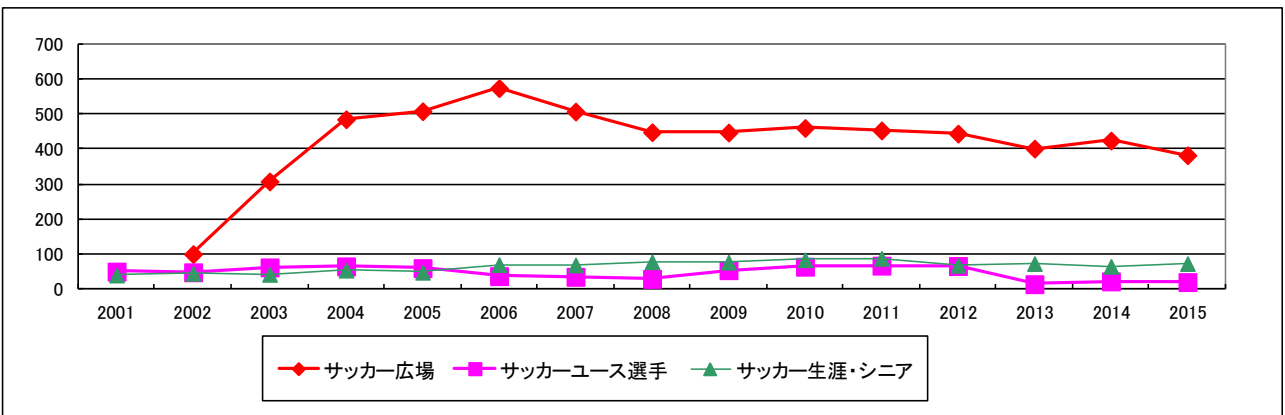
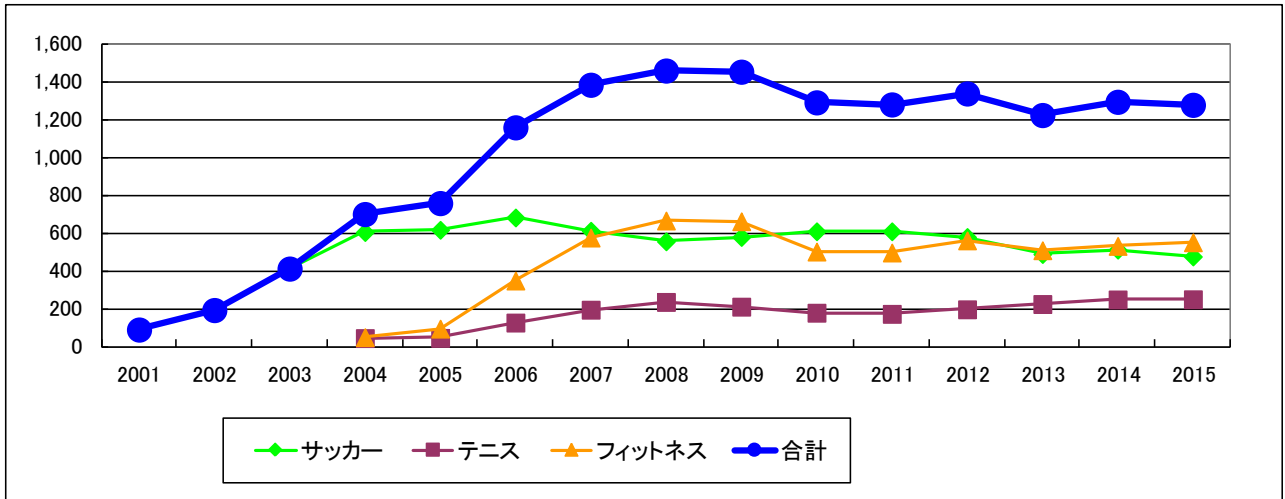
(年度当初事業計画と成果)

2014年度当初事業計画	成果
<p>(1) クラブ活動拠点の確保 公共や民間の遊休地等を対象として、クラブが管理運営するスポーツもできる拠点の実現にむけて活動を展開します。</p>	<p>●特に取組を行えていない。</p>
<p>(2) 被災地のクラブの仲間への継続的支援 地域スポーツクラブの仲間を支援し続けます。 ・ 支援金や支援物資の調達 ・ クラブ間の交流事業</p>	<p>○累計額は4,489,265円になりました。 ●被災地クラブとの交流事業は行えませんでした。</p>
<p>(3) PR・広報の充実 浦和SCニュース、ホームページの充実 ポスター、チラシの工夫</p>	<p>○コーチの頑張りでFBの活用が進みつつある。 ●ニュースやチラシの配布、掲示が進んでいない。</p>
<p>2. 既存活動の充実、発展を図る (1) クラブメンバーシップをはぐくむ ① 会員による会員のためのクラブ ・ 指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブの会員として、クラブで活動していく組織としていきます。 ・ 家族で参加しやすいクラブとなることを目指します。 ② 交流事業の実施 ・ 会員やその家族が、種目の壁を越えて参加し交流できる事業を実施します。</p>	<p>●クラブ会員制度のあり方見直しには未着手。 ●家族会員制度は未整備。 ○テニス交流会を開催でき好評であった。 ○スーパーサッカー広場を拡大して交流会を実施した。</p>
<p>(2) サッカー ・ 各コースの会員増を図ります</p>	<p>○サッカー広場は、年中さん5月から定員いっぱいではじまり、元気よくできていた。 △スクールは対象を4年生まで拡大した。指導面で3学年一緒にするのは難しいが、メニューを工夫して実施している。退会する子は減っている。 ●ユースは3年生が卒業し、その後会員が増えていない。 ○生涯コースのコーチが好評で、活動の充実が図れ、出席率も向上している。徐々に会員が増加している。 ○スーパーシニアは登録21名、和気あいあいと楽しくプレーしている。</p>
<p>(2) テニス ・ テニス会員の増加を目指します。  ・ 自前のテニスコートの確保。 ・ 駒場体育館の自主事業を積極的に進めます。</p>	<p>○大人は、閉鎖したクラスもあったが、会員数はほとんど増減なし。 △市連に登録し、浦和スポーツクラブとして大会に参加する人がもっと増えると良い。 ○錦織効果のためか会員が増えている。目標を持って試合を目指す子が増えている。 ●テニスコートの確保は進展なし。 ○自主事業は定着してきた。</p>
<p>(3) フィットネス ・ 平均して1クラス17人(現在14.6人)を目標に会員の増加、確保を図ります。  ・ のびのびスポーツ広場の会員増加をはかります。</p>	<p>●クラスの統廃合により平均人数は目標を達成したが、会員総数が減少しており会員確保が急務である ○短期講座の反応がよかった。参加のハードルの低いプログラムとして続けていきたい。 △駒場体育館の改修工事中は、フラット広場で開</p>

	催したが、ほとんどの子が継続して参加した。
(4) 卓球 ・卓球部門を新設します。	○浦高日曜夜、10月からスタートしている。現在17名で活動している。
(5) その他 ・シニア、子ども向けのプログラムの充実を図ります。 ・様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます	●特に取り組めなかった。
3. 地域のスポーツ振興に取り組む (1) キッズテニス大会 in SAITAMAの開催  (2) 文部科学省事業に基づく取り組み エリアネットワークの構築に関する実践研究  (3) 北浦和元気アップネットワークの活動展開 ・地域包括支援センタースマイルハウスと協力し、ネットワークの充実に努めます  (4) そのほか ① 駒場体育館の指定管理を活用し、各種プログラムを提案、企画、実施していきます  ② 地域部会を開催し、地域と連携した事業展開を図ります  ③ 星空スポーツの充実を継続して開催するとともに、参加者のクラブへの理解を進めます	○大宮武道館において、第8回キッズテニス大会を無事開催した。  ○市内クラブとの連携再構築が進んだ。行政課題でもあるテーマをとりあげたことで高い関心を呼んだ。体協や市との連携のきっかけができた。 ●H27年度事業が採択されなかった。  ○元気アップサロンの定期開催に協力できた。  ●新しい取り組みができていない。  ○きた！Urawaフェスタ2014の実行委員会にわり、地域の各種団体や自治会との連携を進めた。  ○バドミントン参加者が急増しており、中学生の部活の補完的役割を果たしている。

参考/2006年～2015年のクラブ会員数（各年5月末）

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461	454	445	402	425	383
サッカーユース選手	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64	67	66	14	22	20
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84	88	68	73	65	73
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123	115	124	154	165	177
テニス大人						11	38	61	58	56	58	73	71	84	73
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234	244	235	234	236	236
フィットネス常盤							112	165	167	147	140	152	131	144	146
フィットネスその他						35	51	91	118	121	113	174	144	152	169
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609	609	579	489	512	476
テニス				45	46	127	195	236	211	179	173	197	225	249	250
フィットネス				50	95	349	576	666	662	502	497	561	509	532	551
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290	1,279	1,337	1,223	1,293	1,277

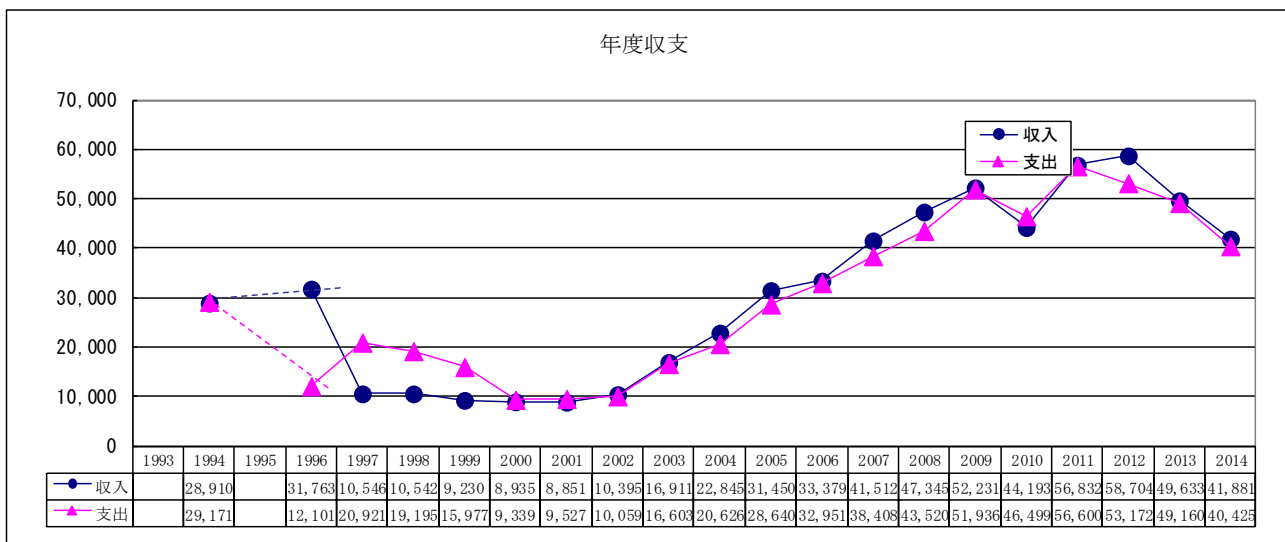




## 2. 2014年度決算報告（2014年4月1日～2015年3月31日）：採決事項②

- 収入総額は約4,176万円となりました。委託事業および助成金を除く会費等の収入は約3,700万円となりました。経営規模としては、toto助成を受ける以前の2007年頃の規模と同等となりました。
- この間会費収入は、概ね3,700万円ほどで推移していましたが、今年度は3,600万円とやや減少しました。これは、駒場体育館の長期休館の影響と考えられます。
- 文科省の委託事業は700万ほど予算を確保していましたが、事業のスタートの遅れ等が影響し、最終的には370万円となりました。
- 単年度の経常収支で74万円の黒字（減価償却分を除くと約130万）になりました。
- 助成金（toto）のクラブマネージャー分（2014年度分108万）が、2015年度で終了します。これを除くと今年度の収支は、ほぼプラスマイナスゼロとなります。

■ 年度収支の経年変化（単位：千円） ■



# 貸借対照表

NPO法人 浦和スポーツクラブ  
全事業所

(単位：円)  
平成27年 3月31日 現在

《資産の部》			
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現金	145,708		
普通預金	19,305,998		
現金・預金計	19,451,706		
(売上債権)			
未収会費	281,510		
未収助成金	108,000		
売上債権計	389,510		
(その他流動資産)			
前払費用	809,620		
その他流動資産計	809,620		
流動資産合計		20,650,836	
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1,048,814		
車両運搬具	5		
什器備品	44,102		
リース資産	409,400		
有形固定資産計	1,502,321		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産計	76,440		
(投資その他の資産)			
敷金	746,000		
投資その他の資産計	746,000		
固定資産合計		2,324,761	
資産合計		22,975,597	
《負債の部》			
<b>【流動負債】</b>			
未払金	2,396,193		
前受金	426,920		
預り金	258,059		
文科受託未出金	14,279,813		
未払消費税等	1,229,500		
流動負債計		18,590,485	
<b>【固定負債】</b>			
リース負債	446,280		
固定負債計		446,280	
負債合計		19,036,765	
《正味財産の部》			
<b>【正味財産】</b>			
前期繰越正味財産額	3,198,782		
当期正味財産増減額	740,050		
正味財産計		3,938,832	
正味財産合計		3,938,832	
負債・正味財産合計		22,975,597	

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日

**【経常収益】**

**【受取会費】**

正会員受取会費	85,000	
賛助会員受取会費	115,000	
受取入会金	2,000	202,000

**【受取寄付金】**

受取寄付金		16,003
-------	--	--------

**【受取助成金等】**

受取助成金		1,080,000
-------	--	-----------

**【事業収益】**

事業 収益	35,772,881	
受託事業収益	3,701,605	
その他事業収益	22,222	39,496,708

**【その他収益】**

受取 利息	1,778	
雑 収 益	471	
用具等販売	964,537	966,786

経常収益 計

41,761,497

**【経常費用】**

**【事業費】**

(人件費)

給料 手当(事業)	1,344,000	
臨時雇賃金	18,703,080	
人件費計	20,047,080	

(その他経費)

諸 謝 金	2,637,071	
印刷製本費(事業)	48,704	
会 議 費(事業)	9,781	
旅費交通費(事業)	277,692	
車 両 費(事業)	82,408	
通信運搬費(事業)	155,540	
消耗品 費(事業)	1,769,672	
水道光熱費(事業)	203,438	
賃 借 料(事業)	2,898,705	
登 録 費(事業)	112,600	
保 険 料(事業)	747,926	
租税 公課(事業)	23,300	
外 注 費	2,485,000	
雑 費(事業)	175,042	
その他経費計	11,626,879	

事業費 計

31,673,959

**【管理費】**

(人件費)

給料 手当	1,516,000	
アルバイト給料	2,062,405	
通 勤 費	226,520	
法定福利費	482,968	
福利厚生費	37,674	
人件費計	4,325,567	

(その他経費)

印 刷 費	103,989	
会 議 費	11,118	
通信運搬費	1,166,067	
事務消耗品費	193,028	
備品消耗品費	124,564	
水道光熱費	407,512	
賃 借 料	1,193,339	
広告宣伝費	5,630	

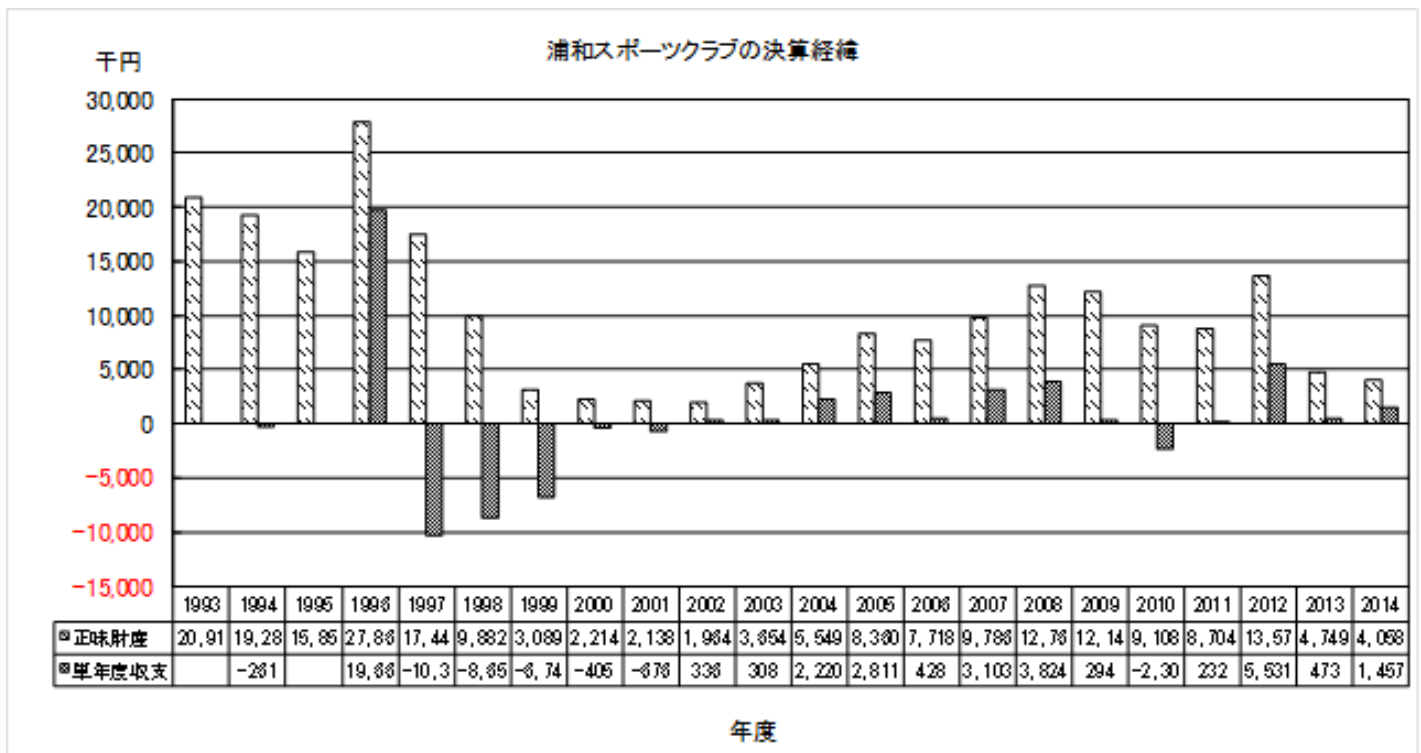
# 活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日

減価償却費	596,600		
保 険 料	187,300		
諸 会 費	26,000		
リ ー ス 料	195,884		
支払手数料	730,150		
貸倒 損失	5,741		
雑 費	74,999		
その他経費計	5,021,921		
管理費 計		9,347,488	
経常費用 計			41,021,447
当期経常増減額			740,050
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			740,050
当期正味財産増減額			740,050
前期繰越正味財産額			3,198,782
次期繰越正味財産額			3,938,832



## 計算書類の注記

NPO法人 浦和スポーツクラブ

平成27年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

#### (2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

### 【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は別紙の通りです。

### 【用途等が制約された寄付等の内訳】

(単位：円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
総合型地域スポーツクラブ活動助成 「総合型地域スポーツクラブ クラブマネージャー設置事業」 toto	0	1,080,000	1,080,000	0	助成金の972,000円は当期入金。残りは翌期に事業終了報告後となるため、未収助成金として計上しました。
合計	0	1,080,000	1,080,000	0	

### 【固定資産の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
車両（ハイエース）	1,443,000	0	0	1,443,000	△ 1,442,995	5
建物付属設備（施設改修）	4,463,026	0	0	4,463,026	△ 3,414,212	1,048,814
什器備品（空調設備）	1,470,000	0	0	1,470,000	△ 1,425,898	44,102
リース資産（印刷機）	385,000	0	0	385,000	△ 168,000	217,000
リース資産（コピー機）	444,000	0	0	444,000	△ 251,600	192,400
合計	8,205,026	0	0	8,205,026	△ 6,702,705	1,502,321

### 【借入金の増減内訳】

借入金はありません

### 【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

平成25年度分消費税等¥1,557,500と過去5年分延滞税¥807,400、加算税¥1,393,000を支払い、これにより平成24年度に指摘を受けた消費税等を完済しました。

## 事業別損益の状況（別紙）

（単位：円）

科目	サッカー	フットボール	テニス	その他	委託費	事業部門計	管理費計	合計
<b>I 経常収益</b>								
1. 受取会費							202,000	202,000
2. 受取寄付金							16,003	16,003
3. 受取助成金等							1,080,000	1,080,000
4. 事業収益	13,319,716	13,687,288	7,733,272	1,036,215	3,720,217	39,496,708	0	39,496,708
5. その他収益	934,155	13,574				947,729	19,057	966,786
経常収益計	14,253,871	13,700,862	7,733,272	1,036,215	3,720,217	40,444,437	1,317,060	41,761,497
<b>II 経常費用</b>								
1. 人件費	6,254,000	4,591,900	4,878,800	2,300,705	2,021,675	20,047,080	3,578,405	23,625,485
給料・賃金							747,162	747,162
法定福利、福利厚生								
2. その他経費								
諸謝金		1,428,543		76,395	1,132,133	2,637,071		2,637,071
印刷製本費			48,704	0		48,704	103,989	152,693
会議費		285		0	9,496	9,781	11,118	20,899
旅費交通費	48,695	121,197		45,372	62,428	277,692		277,692
車両費	82,408			0		82,408		82,408
通信運搬費			9,871	74,932	70,737	155,540	1,166,067	1,321,607
消耗品費	1,174,410	13,993	165,486	363,381	52,402	1,769,672	317,592	2,087,264
水道光熱費		10,205		193,233		203,438	407,512	610,950
賃借料	640,527	1,914,016	198,433	140,810	4,919	2,898,705	1,193,339	4,092,044
登録費	103,400		9,200	0		112,600		112,600
広告宣伝費							5,630	5,630
減価償却費							596,600	596,600
保険料	340,999	158,599	108,596	139,732		747,926	187,300	935,226
諸会費							26,000	26,000
リース料							195,884	195,884
支払手数料	23,300			0		23,300	730,150	730,150
租税公課		2,485,000		0		2,485,000		2,485,000
外注費								
貸倒損失							5,741	5,741
雑費	15,310	3,776	127,447	0	28,509	175,042	74,999	250,041
経常費用計	8,683,049	10,727,514	5,546,537	3,334,560	3,382,299	31,673,959	9,347,488	41,021,447
当期経常増減額	5,570,822	2,973,348	2,186,735	△ 2,298,345	337,918	8,770,478	△ 8,030,428	740,050

# 財 産 目 録

NPO法人 浦和スポーツクラブ  
全事業所

(単位：円)  
平成27年 3月31日 現在


		《資産の部》	
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現 金	145,708		
普通 預金	19,305,998		
埼玉りそな	(2,171,417)		
ゆうちょ	(2,313,700)		
郵貯振替口座	(4,107,229)		
城北信用1	(56,301)		
城北信用2	(10,657,351)		
現金・預金 計	<u>19,451,706</u>		
(売上債権)			
未収会費	281,510		
未収助成金	108,000		
売上債権 計	<u>389,510</u>		
(その他流動資産)			
前払 費用	809,620		
その他流動資産 計	<u>809,620</u>		
流動資産合計		<u>20,650,836</u>	
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1,048,814		
車両運搬具	5		
什器 備品	44,102		
リース資産	409,400		
有形固定資産 計	<u>1,502,321</u>		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産 計	<u>76,440</u>		
(投資その他の資産)			
敷 金	746,000		
投資その他の資産 計	<u>746,000</u>		
固定資産合計		<u>2,324,761</u>	
資 産 合 計			<u>22,975,597</u>
		《負債の部》	
<b>【流動負債】</b>			
未 払 金	2,396,193		
前 受 金	426,920		
預 り 金	258,059		
厚生年金	(△ 1)		
雇用保険	(19,495)		
源泉徴収税	(145,765)		
ｽｰｯ支援P	(92,800)		
文科受託未出金	14,279,813		
未払消費税等	1,229,500		
流動負債 計	<u>18,590,485</u>		
<b>【固定負債】</b>			
リース負債	446,280		
固定負債 計	<u>446,280</u>		
負 債 合 計		<u>19,036,765</u>	
正味財産			<u>3,938,832</u>

## 監査報告書

平成27年6月4日

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ  
理事長 戸 莉 晴 彦 殿

監 事 三 戸 一 嘉 

監 事 柴 崎 宗 一 

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの2014年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査の結果の意見は次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの平成27年3月31日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上



### 3. 2015年度事業計画（案）：採決事項③

#### (1) 年間予定

月日	行 事	会 場
5月17日(日) 23日(土)	理事会 彩の国SCネットワーク総会	クラブ事務所 浦和コミセン
6月 4日(木) 6日(土) 24日(水) 28日(日)	監査 総会 さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会 きた！Urawaフェスタ2015	クラブ事務所 クラブ事務所 さいたま市役所 県立浦和高校グラウンド
7月	理事会	クラブ事務所
8月	工作教室 実験理科教室	クラブ事務所 常盤スタジオ
9月 12日(土)	理事会 さいたま市総合型地域スポーツクラブ広報イベント（参加未定）	クラブ事務所 埼玉スタジアム2002
10月		
11月 15日(日) 21日(土)	企画委員会行事(見沼ウォーク) さいたま国際マラソン補助員 第9回キッズテニス大会inSAITAMA 理事会	見沼田んぼ マラソンコース給水所等 浦和駒場体育館 クラブ事務所
12月	さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会	さいたま市役所
1月	理事会	クラブ事務所
3月	理事会 テニス交流大会	クラブ事務所 浦和駒場体育館

#### (2) プログラム

##### ①全体

##### 1) クラブメンバーシップを育む

- 指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブの会員として、クラブで活動していく組織としていきます。
- また、家族で参加しやすいクラブとなることを目指します。
- 会員やその家族が、種目の壁を越えて参加し交流できる事業を実施します。

##### 2) 広報・PRに力を入れます

クラブの基盤強化のため、会員の確保、クラブの認知度向上を目指して広報・PRに皆で取り組みます

##### ②サッカー

- 広場の会員増加とプログラムの充実をはかります
- U18の会員を増やします
- 生涯コースの会員を増やします。
- スーパーシニア広場の会員増をはかります
- 女子の増員を図ります

### ③テニス

- テニス会員の増加を目指します。
- 自前のテニスコート確保に努力します。
- 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します。
- 駒場体育館自主事業を積極的に進めます。

### ④フィットネス

- 会員の増加、クラス数の増加を図ります。
- スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります
- のびのびスポーツ広場の会員増加をはかります。
- シニア健康運動教室の会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。

### ⑤その他

- シニア向け、子ども向けのプログラムの充実を図ります。
- 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます。
- バドミントンの定期コースの開設を目指します

## (3) その他の取組

### ①「第9回 キッズテニス大会 inSAITAMA」の開催

第9回キッズテニス大会 inSAITAMA を開催します。

実施に際しては、大人のテニス会員や、キッズテニス会員の保護者の皆様にもご支援いただきたいと考えています。

期日：2015年11月21日（土）

場所：さいたま市立浦和駒場体育館

### ②文部科学省事業後の取組

- 2014年度に培った市内クラブおよび体協とのネットワークを活かして、さいたまモデルの構築に取り組みます（別紙1）

### ③北浦和元気アップネットワークの活動展開

- 引き続き、元気アップネットワークの活動を推進します

### ④その他

- 1) 駒場体育館の指定管理を活用し、各種プログラムを提案、企画、実施していきます。
- 2) きた！Urawa フェスタ 2015を成功させます
- 3) 星空スポーツの充実を継続して開催するとともに、参加者のクラブへの理解を進めます
- 4) クッキープロジェクトに参加し、地域の作業所を支援します
- 5) 途上国支援など（スポーツ用具寄付等）を継続して行います

○スポーツプログラム（2015.4～）

部門	コース	概要
サッカー	広場	幼稚園生～小学6年生を対象に、サッカーで遊ぼうを合い言葉に、週1回1時間、ミニゲームを中心に活動。約500名が参加。 女子クラスには、小学生から成人女性まで参加
	スクール	小学校4～6年生、中学生を対象として、個人技術の習得を目的としたスクール。水曜日午後7時～浦高。
	ユース	高校生（U-18）年代の活動場所の提供。当面、水・土・日で活動
	生涯	生涯スポーツとして楽しみながらサッカーを続けることを目的に活動。選手を目指さずに続けたい中学生や高校生も参加可。
	スーパーシニア 広場	60歳以上を対象。 木曜日サッカー広場の前の時間（13時～15時頃）に実施。
テニス	キッズテニス	幼稚園年中～小学校中学年までを対象に、体育館で行うスポンジボールのテニス。4箇所で開催中。約120名が参加。
	インドアテニス	小学校高学年を対象として、キッズよりやや固めのボールで実施。本太、中尾、三室小の体育館でそれぞれ開催。約40名が参加。
	ジュニアテニス	小学生以上を対象とした、屋外での本格的なテニス。平日夜のナイター練習。主に天沼テニスコート。
	(一般)	ジュニアテニスの送迎でこられる保護者の方々を対象に、一般向けのクラスを開催。
	初級	初級者を対象に、初歩から丁寧に教える。市内各地で開催。
	中級	中級者を対象に、市内各地のコートで開催。
フィット ネス	スタジオプログラム	別表
	のびのびスポーツ広場	様々なスポーツをとおして、総合的に運動能力を高める。 ■年中・年長クラス ■ 小学校低学年クラス ■ 小学校高学年クラス
	太極拳	主に高齢者を対象としたプログラム。楊明時太極拳。
	バレエ	和泉伽甫留バレエ教室との共同開催。幼稚園～小学生。
卓球		全年代を対象にレベルアップをめざし、浦和高校体育館を中心に開催 日曜19時～
地域貢献	星空スポーツ広場	浦和高校グラウンド及び体育館をお借りして、広く参加できる場として運営 サッカー、バドミントン、卓球、バスケットボール。
	チャリティ	開発途上国へのスポーツ用品（中古）の提供などを実施。これまで、ケニア、アフガニスタン等に寄贈。中古テニスボールの回収と学校への寄贈
	学び・遊び	工作教室や理科実験教室など、様々なプログラムを、地域のボランティアの皆さんとともに提供していきます。
	ふらっと広場	常盤スタジオの午後の時間を地域に開放（主に子ども達）
被災地支援		子どものスポーツ支援プロジェクト スポーツ物資の支援等
クラブライフ魅力アップ事業		クラブ会員が楽しみながら交流できる各種イベントや、各プログラムに+αを提供。

## ≪ 2015年度のプログラム ≫

2015/05/01

体験参加が出来るプログラムもあります。詳細については、事務局までお問い合わせください。

プログラム		対象	曜日	時間	月会費(税込)	活動場所
サッカー	月曜広場	年中・年長	月	15時～16時	2,160円	駒場サグランド 初回ネーム入りシャツ代 3,500円
		小1・小2		16時～17時		
		小3・小4		17時～18時		
		小5・小6・女子		18時～19時		
	木曜広場	年中・年長 小1・小2・小3	木	15時～16時 16時～17時	2,160円	年中・年長は 7・8月夏季休み
	スクール	小4～小6	水	19時～20時半	2,700円	浦和高校
	ユース	U-18	水・土日の週3日	19時～21時	週1回2,160円 週2回4,320円 週3回5,400円	浦和高校他
生涯	全ての年代	土日祝		5,400円	市内グラウンド	
スーパーシニア	60歳以上	木	13時～14時半	2,160円	駒場サグランド	
テニス	駒場キッズ	小1～3	水	17時～18時	2,700円	駒場体育館
		小3・小4		18時～19時		
	駒場キッズ	年中～小2	木	16時～17時	2,700円	
	北小キッズ	小1～小3	火	18時～19時	2,700円	北浦和小体育館
	〃 イントア	小4以上		19時～20時		
	三室キッズ	小1～小4	火	17時～18時	2,700円	三室小体育館
	〃 イントア	小5以上		18時～19時		
	中尾キッズ	小1～小3	火	17時～18時	2,700円	中尾小体育館
	〃 イントア	小4以上		18時～19時半	3,780円	
	本小イントア	小3・小4 小5・小6	木	17時半～19時	3,780円	本太小体育館
	硬式キッズ	小学生		19時～20時半		
	天沼ナイト	硬式キッズ保護者	水	17時半～19時	4,320円 親子6,696円	天沼テニス公園
	初級	成人男女	水、木、金	9時半～11時	3,456円	市営コート他 8月はお休み
	中級		火	11時15分～12時45分		
シニア	月		9時～10時半	4,536円		
	火		9時半～11時			
シニア	60歳以上男女	水	13時半～15時	3,456円		
卓球	全ての年代	日	19時～20時半	3,240円	県立浦和高校他	
スタジオ	ヨガ、ピラティス他 各種エクササイズ	高校生以上の女性	タイムスケジュールは裏面をご覧ください 託児付きのクラスもあります。		2,160円	領家スタジオ 常盤スタジオ
	親子エクササイズ	親子(4歳以下)	火	10時20分～11時10分	2,700円	常盤スタジオ
のびのびスポーツ広場		年中・年長	水	15時30分～16時30分	2,160円	駒場体育館
		小1～小3	金	15時～16時		
		小3～小6	金	16時～17時 17時～18時		
太極拳	全ての年代	土	15時～16時	2,160円	南箇公民館他	
シニア運動教室	60歳以上男女	新規の方は、月または水の午後クラス		3,240円	本太中学校他	
ノルディックウォーキング	成人男女	木	14時～15時半	2,700円		
バレエ	幼児(年少～)	金	15時半～16時20分	4,320円	領家スタジオ	
	ジュニアI	火・金	お問い合わせください	5,400円	発表会の参加必須 週2回8100円～	
	ジュニアII	火・金		5,940円		
星空スポーツ広場 (サッカー/卓球/バドミントン/バスケ)	小学生～成人	土 HPに開催日掲載	19時30分～21時	1回100～300円 詳しくはホームページ をご覧ください	県立浦和高校 サグランド及び体育館	

☆ 領家スタジオの周辺に駐車場はありません。自転車又は徒歩でお越しください。

☆ 入会金はありません。 ☆2種目参加の方は月会費が540円引きになります。 ☆星空スポーツ広場は、当日参加受付です。

2015年のスタジオプログラム

領家スタジオ

	月	火	水	木	金
9:10 ∩ 10:00	アロマYOGA		パワーYOGA	シニア筋トレ 9:00~10:10	プラーナ(気) ヨガ
10:20 ∩ 11:10	アロマYOGA	ストレッチ&バレエ	フィットネス フラ	コーディネーション・ ピラティス	ピラティス (託児あり)
11:30 ∩ 12:20			アロマYOGA		
13:30 ∩ 14:20	シニア健康体操		シニアYOGA	ルディック ウォーキング14:00~	

常盤スタジオ

	月	火	水	木	金
9:10 ∩ 10:00	ピラティス	ナチュラル・ ボディ・ヨガ	休館日	ヨガ フィット	ピラティス
10:20 ∩ 11:10	フィットネス ヨガ	親子 エクササイズ		アロマYOGA	ゆっくりヨガ
11:30 ∩ 12:20					
13:30 ∩ 16:30	一般開放	一般開放		一般開放	一般開放

#### 4. 2015年度予算（案）（2015年4月1日～2016年3月31日）：採決事項④

2015年度は、駒場サブグラウンドの人工芝張替え工事のため冬季約3ヶ月間使用中止となります。  
このため、サッカー広場の会費3か月分（約300万）が減収となること、助成金の減少、委託費がないことなどから、マイナス収支の予算案となっています。

2015年予算

税抜

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 80,000		
" 入会金収入	¥ -		
賛助会員（個人）	¥ 10,000		
賛助会費（法人）	¥ 100,000	¥ 190,000	
2 受取助成金等	¥ 1,555,000		
3 事業収益			
サッカー事業	¥ 11,094,000		
フィットネス事業	¥ 13,742,000		
テニス事業	¥ 8,264,400		
卓球事業	¥ 504,000		
地域事業	¥ 1,462,000		
受託事業収益	¥ -	¥ 35,066,400	
4 その他収益			
用具等販売	¥ 920,000		
割引分	¥ -540,000	¥ 380,000	
当期収入合計（A）			¥ 37,191,400
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 9,283,661		
フィットネス事業	¥ 11,813,217		
テニス事業	¥ 5,614,834		
卓球事業	¥ 366,648		
ふらっと広場運営事業	¥ 1,544,000		
地域事業	¥ 1,773,436		
その他事業	¥ -	¥ 30,395,796	
2 管理費			
人件費	¥ 1,978,292		
通信・運搬費	¥ 1,197,000		
印刷・事務消耗品	¥ 430,000		
施設	¥ 1,887,300		
法定福利・手数料他	¥ 1,865,784	¥ 7,358,376	
3 予備費			
当期支出合計（B）			¥ 37,754,172
当期収支差額（A）－（B）			¥ -562,772

## 2015予算前年決算比較

科 目	金 額 (税抜)		
	2015予算	2014決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 80,000	¥ 85,000	¥ -5,000
" 入会金収入	¥ -	¥ 2,000	¥ -2,000
賛助会員(個人)	¥ 10,000	¥ 15,000	¥ -5,000
賛助会費(法人)	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ 16,003	¥ -16,003
3 受取助成金等	¥ 1,555,000	¥ 1,080,000	¥ 475,000
4 事業収益			
サッカー事業	¥ 11,094,000	¥ 13,319,716	¥ -2,225,716
フィットネス事業	¥ 13,742,000	¥ 13,687,288	¥ 54,712
テニス事業	¥ 8,264,400	¥ 7,733,272	¥ 531,128
卓球事業	¥ 504,000	¥ 186,556	¥ 317,444
地域事業	¥ 1,462,000	¥ 846,049	¥ 615,951
受託事業収益	¥ -	¥ 3,701,605	¥ -3,701,605
その他事業収益		¥ 22,222	¥ -22,222
5 その他収益			
用具販売	¥ 920,000	¥ 964,537	¥ -44,537
利息		¥ 1,778	¥ -1,778
雑収益		¥ 471	¥ -471
割引分	¥ -540,000		¥ -540,000
当期収入合計(A)	¥ 37,191,400	¥ 41,761,497	¥ -4,570,097
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 9,283,661	¥ 8,683,049	¥ 600,612
フィットネス事業	¥ 11,813,217	¥ 10,727,514	¥ 1,085,703
テニス事業	¥ 5,614,834	¥ 5,546,537	¥ 68,297
卓球事業	¥ 366,648	¥ 149,027	¥ 217,621
ふらっと広場運営事業	¥ 1,544,000	¥ 1,582,585	¥ -38,585
地域事業	¥ 1,773,436	¥ 1,602,948	¥ 170,488
その他事業	¥ -	¥ 3,382,299	¥ -3,382,299
2 管理費			
人件費	¥ 1,978,292	¥ 4,325,567	¥ -2,347,275
通信・運搬費	¥ 1,197,000	¥ 1,166,067	¥ 30,933
印刷・事務消耗品	¥ 430,000	¥ 421,581	¥ 8,419
施設	¥ 1,887,300	¥ 1,600,851	¥ 286,449
その他	¥ 1,865,784	¥ 1,833,422	¥ 32,362
3 予備費			
当期支出合計(B)	¥ 37,754,172	¥ 41,021,447	
当期収支差額(A) - (B)	¥ -562,772	¥ 740,050	¥ -1,302,822

## 5. 会費の変更について（採決事項）

### （1）提案の主旨と理由の概要

○本年10月から、テニス（一般）を除いた（テニスは4月から200円アップ済み）全プログラム200～300円程度／月増額する

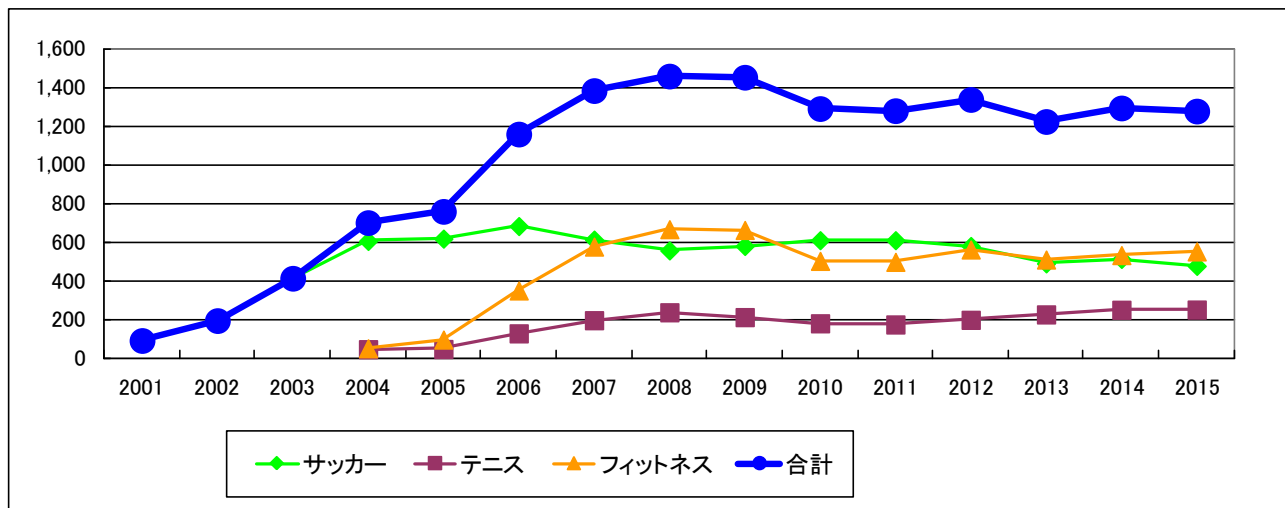
増額幅については各プログラムの状況を勘案して10月までに定め会員に周知・理解を求める

（理由）

- ・ toto 助成、文科省事業等を活かして会員増加を目指してきたが、改善のきざしがみられないまま、これらの助成や受託が無くなりつつある
- ・ 各種用具等の値上がりが続いている
- ・ クラブ事務所の老朽化も目立ち将来的な移転も考慮しておく必要がある
- ・ テニスコートなど活動拠点の確保にむけて積み立て等も行いたい

### （2）会員数について

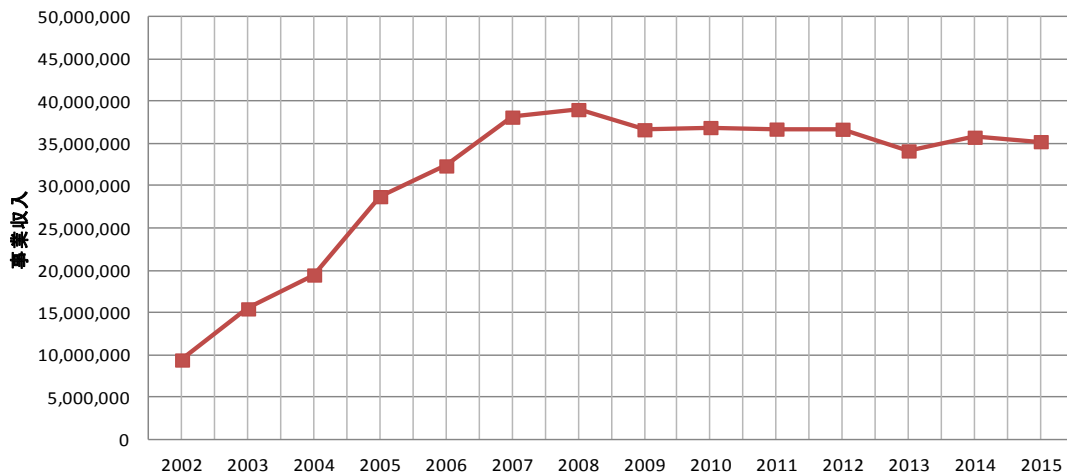
- toto 助成は2008～2012まで活動助成、2013～2015がク라마ネ助成を受け、事業の拡大を模索しましたが、この間、ほとんど会員数は増加しておらず、成果があがっていません。
- 新規事業は少しずつ立ちあがりつつありますが、既存事業に投入した成果を結果に結びつけられていないと言えます。





### (3) 事業費収入について

- 多くの助成や事業を受託してきたため、予算規模が大きく変動していますが、実際の会員からの会費収入をみると、この3年間はほとんど変化がありません。(当たり前ですが会員数の変化と同じような推移です)
- 2009年あたりからもほとんど変わっていないと言えます。



- 一方で、用具の値上がりや、会場（施設借り上げ）の費用の増大など活動を充実させるためには欠かせない出費の増加要因が増えてきました。
- また、提出する書類が複雑化してきたり、種目の増加により種々の手続きが増えるなど事務管理費の増加要因も出てきています。

### (4) 会費値上げによる改善効果と支出の見直しについて

#### ①会費値上げ効果

試算例 200円/月×12カ月×1200名=2,880,000円の増収となります。

#### ②支出の見直し

- 今年度の収支は、駒場サブの改修によるサッカー広場会費の減収、事務所賃貸契約更新などのマイナス要因の影響が大きいのですが、これらが無いとしても、やっと収支が合う程度と考えられます。
- 助成金や受託事業がなくなったことにあわせて、見直すべきところを見直していかないとはいけません。
- また、こまめな支出削減も図りつつも、これ以上、プログラムの現場を切り詰めるようなことで、会員の満足度を低下させることはしたくありません。

## (5) 今後の展開とPR活動について

### 【PR活動の充実】

- ここに来て、高橋コーチ(サッカーやのびのび)がPR活動を頑張ってくれるようになりました。会員数の増加にすぐにつながるわけではないですが、じわじわと効果があがることが期待できます。
- ニュースやチラシの配布や張り出しなど、この数年間でせっかく築いてきたネットワークをもっと活かすべきだと思います。
- 実際に、地域の方々にはまだまだ知られていない状況だと思います。特にフィットネス系はまだ会員確保の余地が大きく残っていると思います。
- そういった渉外活動は、理事だけでなく、会員にも協力いただきたいし、指導者の皆さんにも意識を持っていただけるようにしていかないとはいけません
- 学校や関係施設、町会等への理解促進をもっと進める必要があります
- そうすることで、施設の利用がしやすくなったり、広報活動への協力が得られやすくなると思います

### 【スタッフ等について】

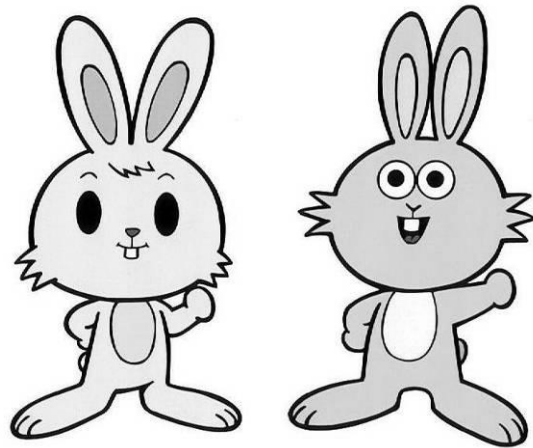
- クラブの運営に関与する人を増やしたい
- 無償で関わってくれる人を増やす(地域スポーツ振興や健康づくりに関心のある人の環を広げる)
- 企画や広報などを担える有償スタッフを増やしたい(若者がいろいろトライできる場にもしたい／中山さんは現場に出ていることが7～8割なので、今のままでは難しい)。

### 【その他】

- 施設整備(クラブ事務所、テニスコート等)への積立をしたい(年間200～300万)
- クラブ全体の交流事業なども増やし、会員の参加を促進していきたい
- 体育館JVをもっと活用して地域のスポーツ振興とクラブスタッフの拡大をはかりたい
- 元気アップネットワークから会員増につなげる

## 6. 理事の改選

			2013～2014 年度		2015～2016 年度
1	戸苺 晴彦	(フィットネス指導者)	理事長	→	退任 (会長へ)
2	塩野 潔	(医師)	副理事長	→	再任 (副理事長)
3	小野崎研郎	(サッカー一般会員)	副理事長	→	再任 (理事長)
4	梶谷千恵子	(テニス指導者)	理事	→	再任 (副理事長)
5	小川 貴	(常任事務局長)	理事	→	再任 (副理事長)
6	内村 久子	(テニス指導者)	理事	→	再任
7	清水 恵二	(サッカー一般会員)	理事	→	再任
8	鈴木 公文	(テニス会員)	理事	→	再任
9	金木 貴子	(フィットネス指導者)	理事	→	再任
10	中山 藍	(クラブマネジャー)	理事	→	再任
11	遠山 茂	(サッカーSS広場指導者)	理事	→	再任
12	石井 亮二	(サッカー一般会員)	理事	→	再任
13	原田 明	(サッカーSS会員)	理事	→	退任
14	伊藤 謙	(サッカー一般会員)	理事	→	退任
15	舟山 勝明	(卓球指導者)		→	新任
1	三戸 一嘉	(県体育協会専務理事)	監事	→	再任
2	柴崎 栄一	(弁護士)	監事	→	再任



2015. 6. 6

NPO法人 浦和スポーツクラブ  
(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6  
電話 048-887-7140  
FAX 048-679-1063  
e-mail info@urawasc.org  
HP-URL <http://www.urawasc.org>